

# ☆予算闘争がスタート☆

～ 厳しい状況も要求実現へ奮闘を！！ ～

## 『7・6 賃金・単価引き上げ、予算要求中央総決起大会』

～ ハガキ要請行動等全国の取り組みを呼びかけ ～

- 社会保障制度の拡充！ ● 社会保険への加入促進、法定福利費の確保！
- 公契約法(条例)の制定！ ● 建設アスベスト被害の根絶・被害者補償！
- 建設業への入職促進・技能者育成！
- 住宅リフォーム・耐震助成制度の創設・拡充！
- 消費税をはじめとする大衆増税反対！
- 青年子育て層対策強め組織の拡大強化！



～全建総連は7月6日、東京「日比谷野外音楽堂」で「全建総連7・6賃金・単価引き上げ、予算要求中央総決起大会」を開催し、全国の48県連・組合から3937人の仲間の参加がありました。3月末が期限となっていた社会保険加入や国の予算状況などについて認識をともにし、年末の予算確定まで取り組みを進めていくことを全体で確認しました。～

主催者を代表してあいさつに立った全建総連・三浦委員長は、過日の東京都議選で女性議員が多く誕生したことから話を切り出しました。女性が安心して働ける建設業界に変えていかなければ、若者も入職・定着しないとして、賃金・単価などの要求事項の実現に向けた行動を求めました。そのために「全力をあげて取り組む」と述べられ、集会と各省交渉を成功させようと呼びかけました。次に交渉団を代表し、池田副委員長と小林副委員長が決意表明に立ち、午前中に行われた保険局交渉の状況についても報告が行われました。

また、決起集会の会場にかけつけた6政党の代表からあいさつがあり、いずれも直前に発生した九州豪雨の被害に言及。「いち早く被災地にかけつけ、復旧に取り組むのが全建総連

だ」という激励を受けました。基調報告に立った勝野書記長からは、3月末が期限だった社会保険加入について、協会けんぽ加入強要などが続く中で、事業所対応をていねいにしていける必要があるとしました。一人親方化を進めて社会保険から排除する動きも問題視し行政・業界へ施策の推進を求めていくと述べました。これまで引き上げが続いてきた設計労務単価については、国から元請への発注単価は確実に4割上がった一方で、現場賃金には反映されていない実態を指摘。本来は福利厚生が整備された業界にしていくためのものであり、継続した取り組みが必要と述べました。2016年度税収が対前年減となる一方社会保障費の伸びを3年で1・5兆円抑制する方針の最終年にあたる点をふまえ、来年度予算で現行補助水準を守ることが大切と指摘。「私たちの運動は、地域の建設業界再生と若年者確保のため必要なもの」として、要求実現へ奮闘していくことを求めました。全国青協の古屋議長からは「これまで賃金運動をけん引してきたのは、いつも青年部の先輩たちだった」として、今後も青年部が先頭に立っていくと決意を述べられました。最後に、決起集会は全福岡建労の吉村書記長が提案した大会決議を拍手で採択。参加者は「建設国保の育成を」「賃金・単価をあげろ」のカードを手に東京駅方面へのデモ行進に入りました。

この総決起大会には、奈良建築・桜井支部4名の仲間が参加し、『建設国保を守れ!』『賃金・単価をあげろ!』『ダンピング受注を止めろ!』『公契約法をつくれ!』『リフォーム助成を進めろ!』『建設アスベスト被害者を救済しろ!』『大衆増税反対!』『社会保険料を労働者に保障しろ!』と要求し、デモ旗や組合旗を掲げ、シュプレヒコールで私たち組合員の諸要求を訴えました。

#### 【参加された桜井支部の仲間】※順不同・敬称略

久保 悟(支部長)以下、笠谷 嘉成、吉野 信義、福嶋 三泰

#### 【中央総決起大会・来賓一覧】※順不同・敬称略

□は政党代表挨拶を頂いた方

##### 【自由民主党】

□佐田 玄一郎 衆院議員(党建設技能者を支援する議員連盟会長)、小島 敏文、左藤 章、三ツ林 裕巳、山口 泰明 各衆院議員、磯崎 仁彦、木村 義雄、佐藤 信秋各参院議員(以下代理)石破 茂、金子 一義、新藤 義孝、菅原 一秀、棚橋 泰文、寺田 稔、中谷 真一、平口 洋、宮路 拓馬、渡辺 博道 各衆院議員、滝波 宏文、舞立 昇治 各参院議員

##### 【民進党】

□斎藤 嘉隆 院議員(建設労働議員懇談会事務局長)、大串 博志、大島 敦、升田 世喜男 各衆院議員、羽田 雄一郎 参院議員(以下代理)逢坂 誠二、小宮山 泰子、佐々木 隆博 各衆院議員、杉尾 秀哉、那谷屋 正義、吉川 沙織 各参院議員

##### 【公明党】

□佐藤 英道 衆院議員(党国土交通部会長)、伊藤 涉 衆院議員

【日本共産党】

□田村 智子 参院議員（党副委員長）、畑野 君枝、本村 伸子 各衆院議員、  
山添 拓 参院議員  
（以下代理）吉良 よし子 参院議員

【自由党】

□青木 愛 参院議員（副代表）

【社会民主党】

□福島 みずほ 参院議員（副党首）、吉川 元 衆院議員

【祝電・メッセージをいただいた国会議員の方々】※順不同・敬称略

【内閣関係】

松本純（国家公安委員会委員長）、藺浦健太郎（外務副大臣）、河井克行（内閣総理大臣補佐官）、衛藤晟一（内閣総理大臣補佐官）

【衆・参院議員】

（自由民主党）

井上信治、石破茂、遠藤利明、大野敬太郎、木内均、左藤章、櫻田義孝、新谷正義、新藤義孝、鈴木憲和、瀬戸隆一、**田野瀬太道**、高市早苗、棚橋泰文、根本匠、平沢勝栄、古屋圭司、堀内詔子、宮川典子、宮下一郎、務台俊介 各衆院議員、岡田広、山本順三 各参院議員

（民進党）

横路孝弘、赤松広隆、荒井聰、枝野幸男、小川淳也、大串博志、大島敦、大西健介、大畠章宏、逢坂誠二、岡田克也、奥野総一郎、階猛、田島一成、高木義明、武正公一、辻元清美、中根康浩、西村智奈美、初鹿明博、伴野豊、福島伸享、古川元久、**馬淵澄夫**、松原仁、宮崎岳志、柚木道義、笠浩史 各衆院議員、江崎孝、小川勝也、大塚耕平、大野元裕、神本美恵子、斎藤嘉隆、櫻井充、芝博一、榛葉賀津也、那谷屋正義、野田国義、鉢呂吉雄、平山佐知子、藤田幸久、牧山ひろえ、増子輝彦、森本真治、矢田わか子、柳田稔 各参院議員

（公明党）

石田祝稔、漆原良夫、輿水恵一、高木美智代 各衆院議員

（日本共産党）

志位和夫、梅村さえこ、清水忠史、塩川鉄也、高橋千鶴子、藤野保史、堀内照文、真島省三、宮本岳志、宮本徹、本村伸子各衆院議員、市田忠義、岩渕友、倉林明子、大門実紀史、武田良介、辰巳孝太郎 各参院議員

（社会民主党）

照屋寛徳 衆院議員

（無所属）

舟山康江 参院議員